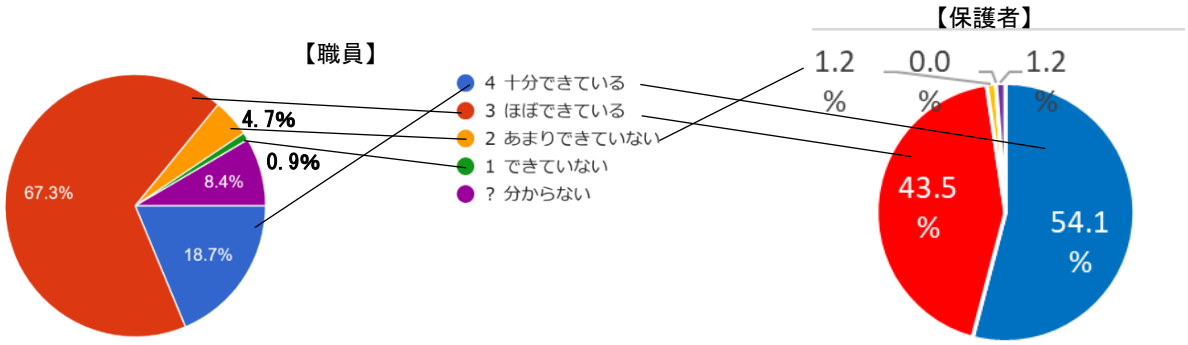
令和４年度学校評価　職員・保護者アンケート（後期）集計結果

今年度の評価へのご協力ありがとうございました。教職員と保護者の評価結果をグラフにし並べてみました。(?については、白黒印刷になった時に、１と判別が難しい部分だけ線を引いています。)

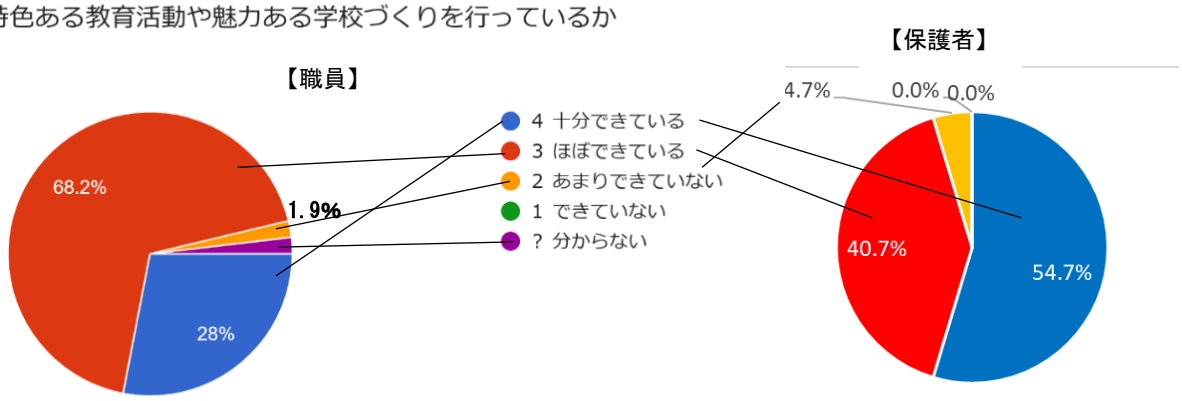
８０％以下で特に低い項目は「１９（交流)」「３２（役割分担・協力)」「３３（効率化・節約)」「３９（同僚性)」でした。３９項目中３５項目は、４及び３の割合が８０％以上でしたが、少数意見でも心に留めておきたいことも多々あります。詳しくは、記述内容を併せてご覧ください。

〈学校運営〉　１　教職員は学校経営の重点を学級の経営方針説明等の際に保護者に伝えているか



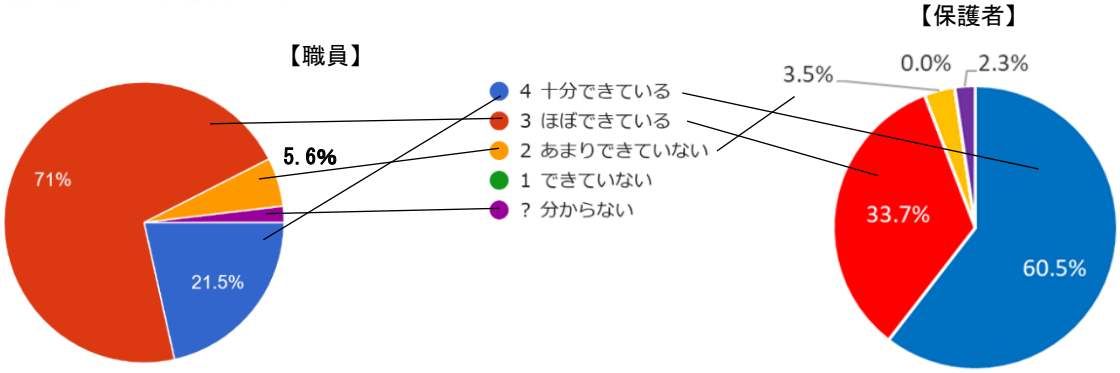
【結果から】４と３の評価は、教員が 86.0%、保護者が 97.6%、ほぼできているとの評価。２・１は教職員が 5.6%、保護者が 1.2%。

２　学校として特色ある教育活動や魅力ある学校づくりを行っているか



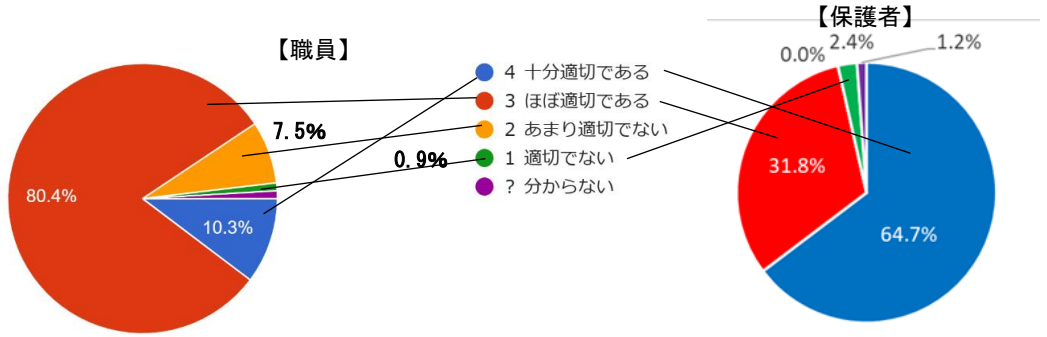
【結果から】４と３の評価は、教員が 96.2%、保護者が 95.4%。２は教職員が 1.9%に対し、保護者が 4.7%と高くなっている。

３　職員同士は連携、協力して教育活動を行っているか



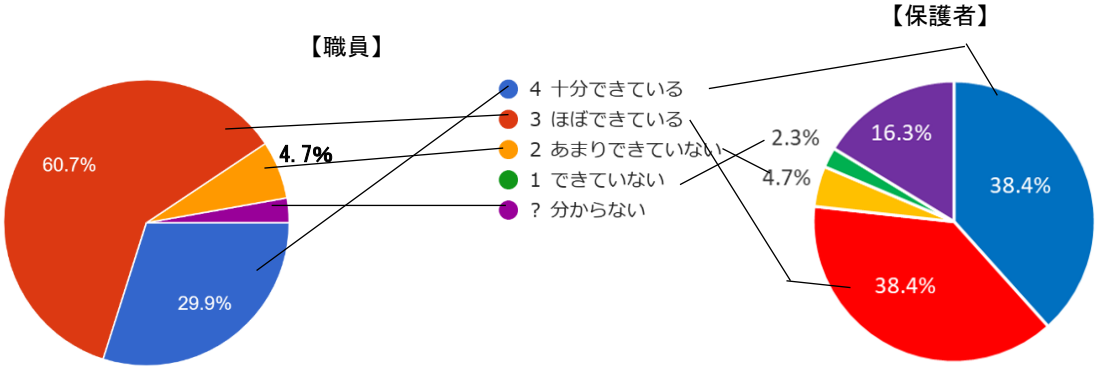
【結果から】４と３の評価は、教員が 92.5%、保護者が 94.2%。一方で、２は教職員が 5.6%、保護者が 3.5%とどちらにも、課題と捉えている人がいる。

4　職員の礼儀、態度や服装は教職員として適切か



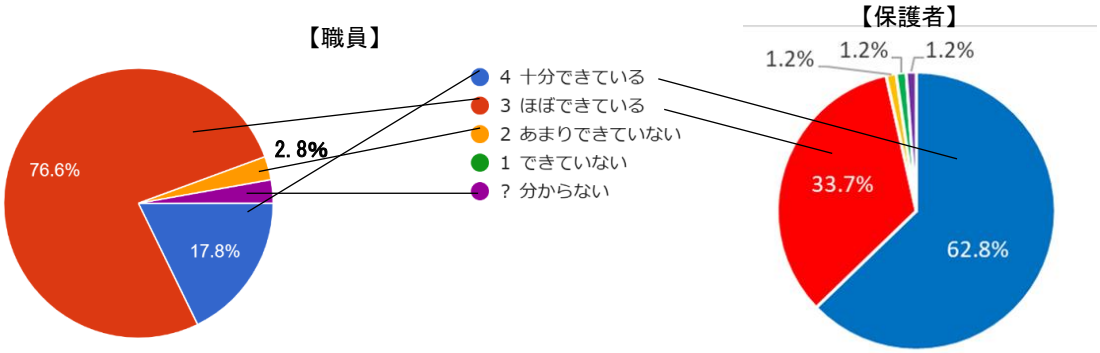
【結果から】４と３の評価は、教員が 90.7%、保護者が 96.5%。２・１は教職員が 8.4%、保護者が 2.4%。

5　職員は自立活動室や水治学習室等の施設設備をうまく活用しているか



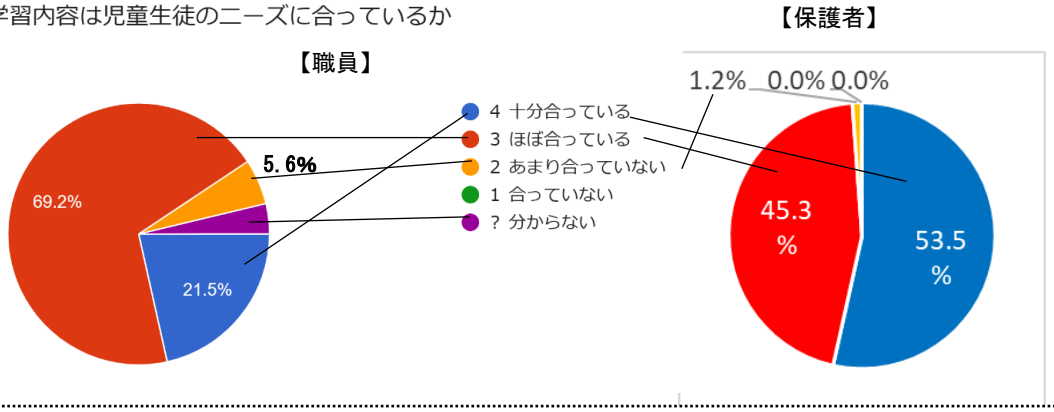
【結果から】４と３の評価は、教員が 90.6%、保護者が 76.8%。２・１は教職員が 4.7%、保護者が 7.0%。

〈学習指導〉　6　指導に携わる教職員は児童生徒の特性や発達段階を理解し指導しているか



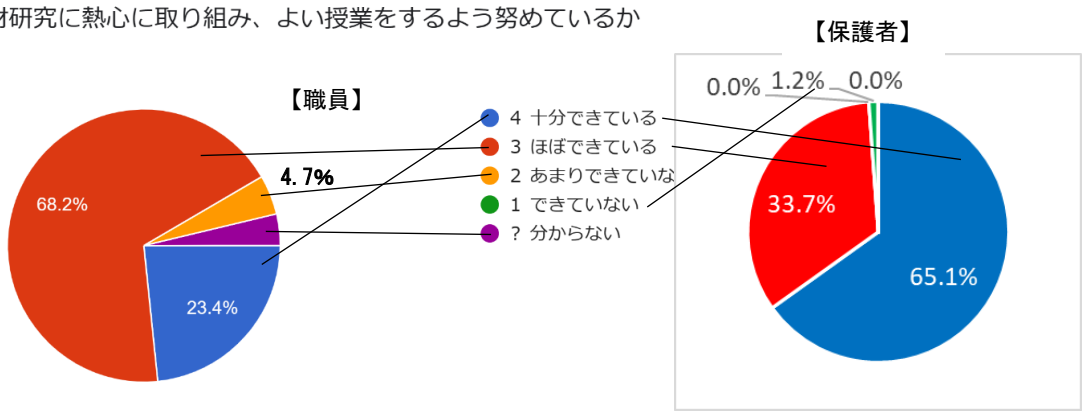
【結果から】４と３の評価は、教員が 94.4%、保護者が 96.5%。２・１は教職員が 2.8%、保護者が 2.4%。

7　教育課程や学習内容は児童生徒のニーズに合っているか



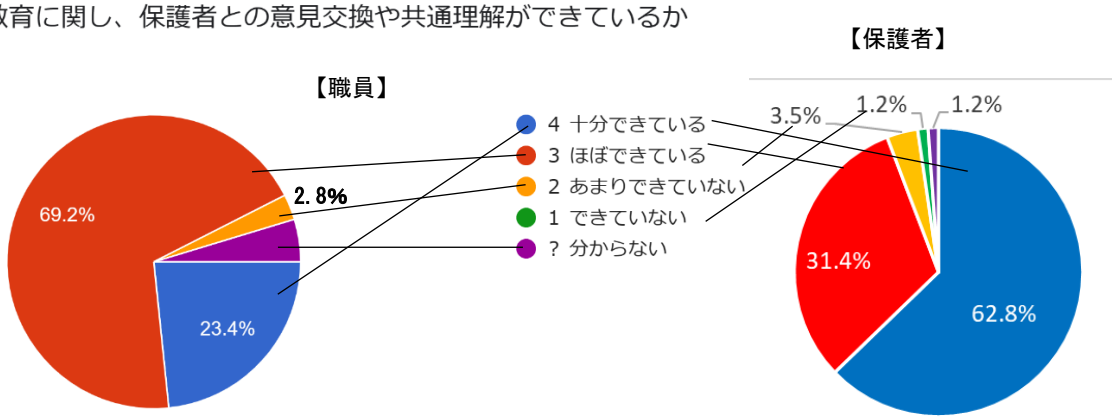
【結果から】４と３の評価は、教員が 90.7%、保護者が 98.8%。２・１は教職員が 5.6%、保護者が 1.2%。

8　教職員は教材研究に熱心に取り組み、よい授業をするよう努めているか



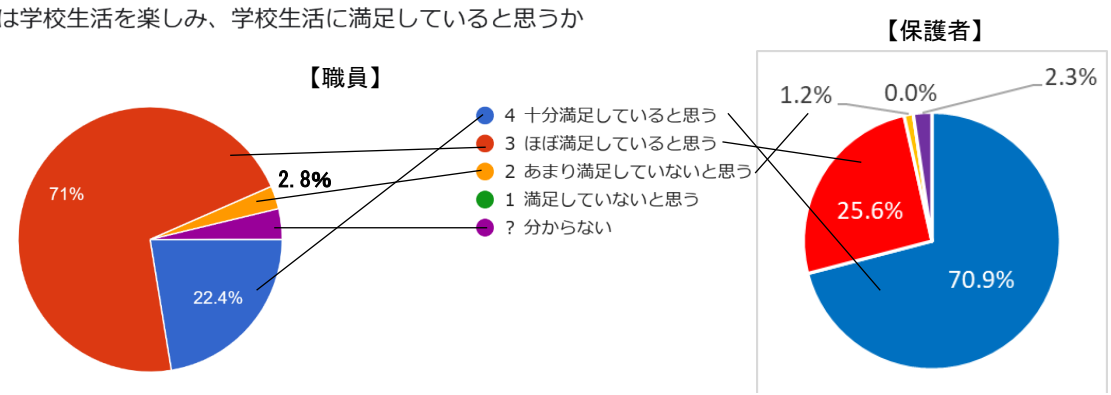
【結果から】４と３の評価は、教員が 91.6%、保護者が 98.8%。２・１は教職員が 4.7%、保護者が 1.2%。

9　児童生徒の教育に関し、保護者との意見交換や共通理解ができているか



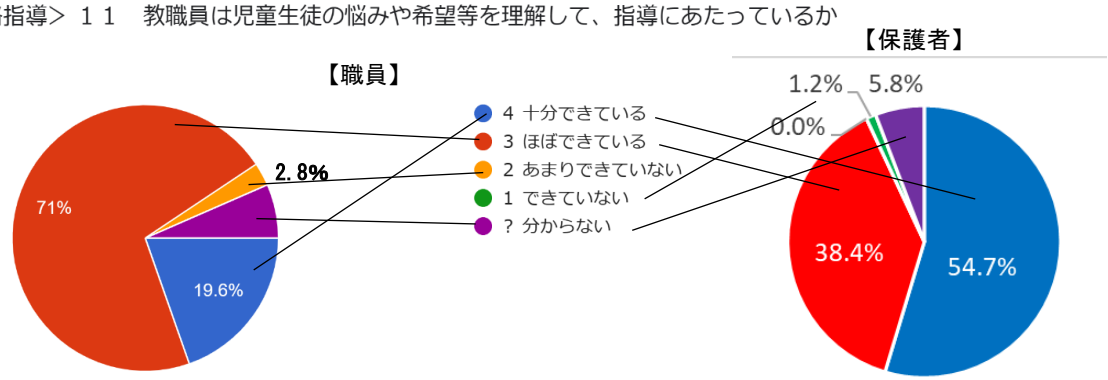
【結果から】４と３の評価は、教員が 92.6%、保護者が 94.2%。２・１は教職員が 2.8%、保護者が 4.7%。

１０　児童生徒は学校生活を楽しみ、学校生活に満足していると思うか



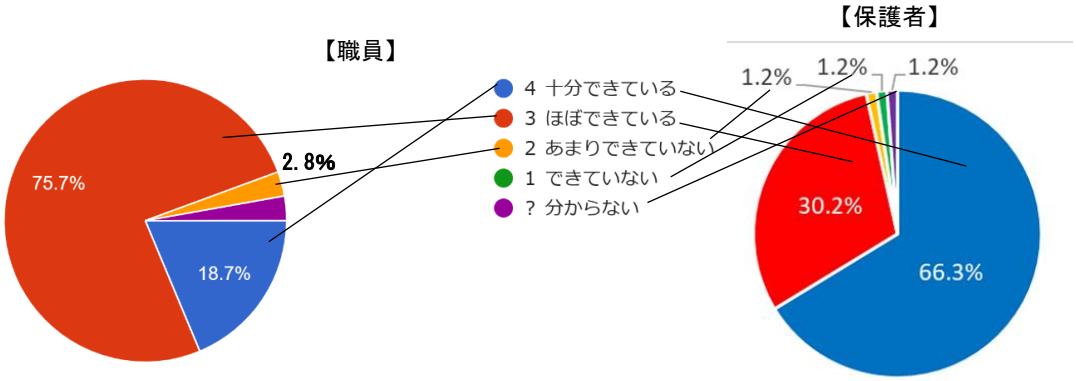
【結果から】４と３の評価は、教員が 93.4%、保護者が 96.5%。２・１は教職員が 2.8%、保護者が 1.2%。

<生徒指導・進路指導> １１　教職員は児童生徒の悩みや希望等を理解して、指導にあたっているか



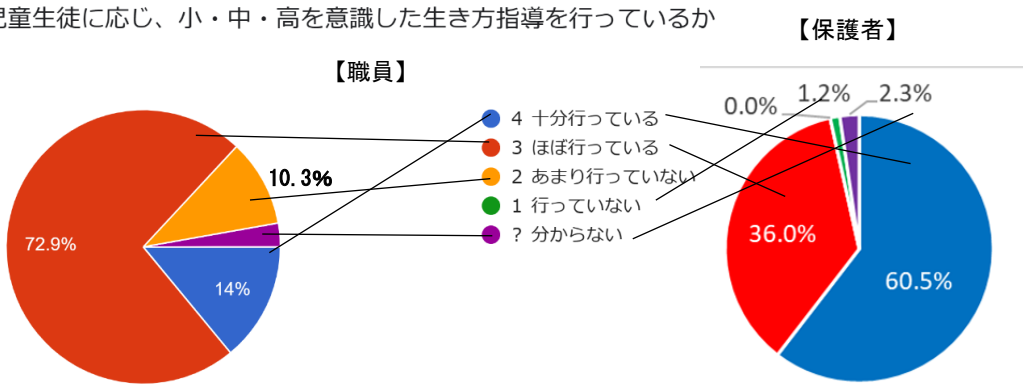
【結果から】４と３の評価は、教員が 90.6%、保護者が 93.1%。２・１は教職員が 2.8%、保護者が 1.2%。

１２　教職員は児童生徒の良さを生かし、個を伸ばす指導を行っているか



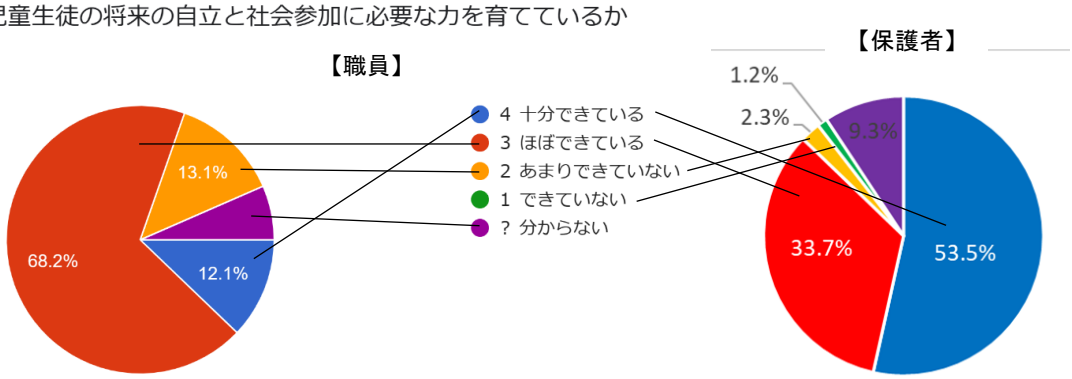
【結果から】４と３の評価は、教員が 94.4%、保護者が 96.5%。２・１は教職員が 2.8%、保護者が 2.4%。

１３　教職員は児童生徒に応じ、小・中・高を意識した生き方指導を行っているか



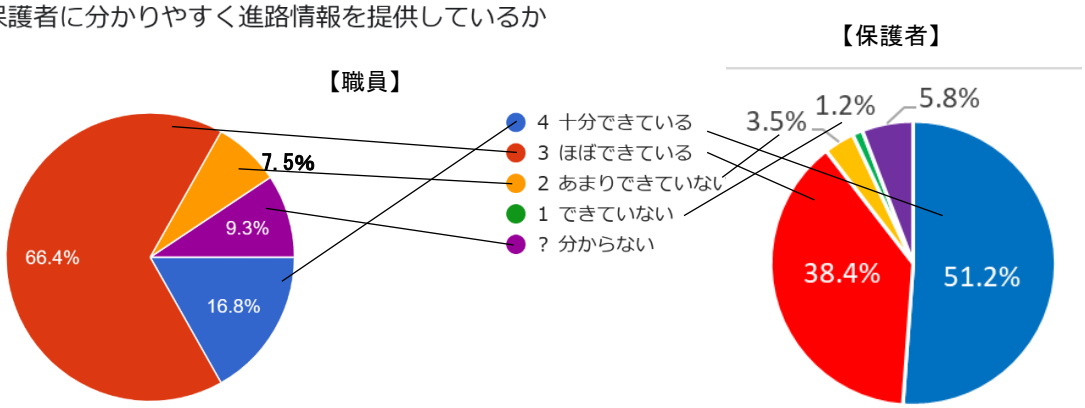
【結果から】４と３の評価は、教員が 86.9%、保護者が 96.5%。２・１は教職員が 10.3%、保護者が 1.2%。

１４　教職員は児童生徒の将来の自立と社会参加に必要な力を育てているか



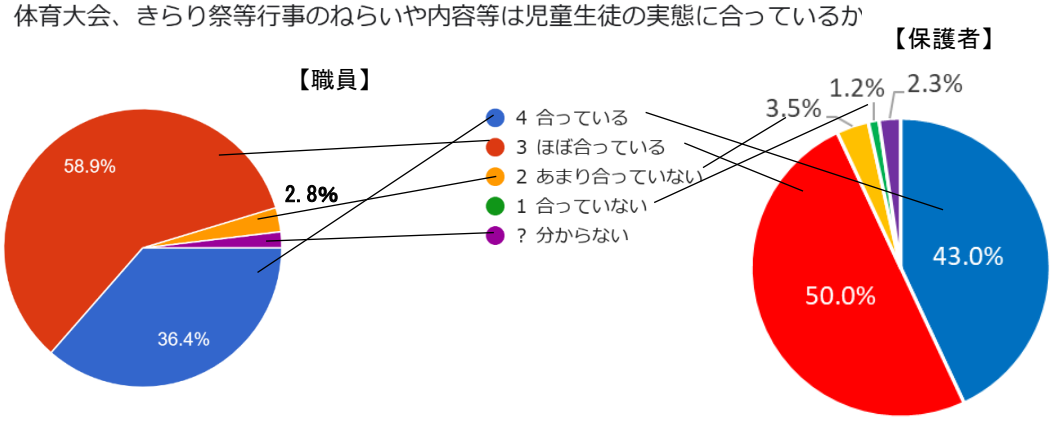
【結果から】４と３の評価は、教員が 80.3%、保護者が 87.2%。２・１は教職員が 13.1%、保護者が 3.5%。

１５　教職員は保護者に分かりやすく進路情報を提供しているか



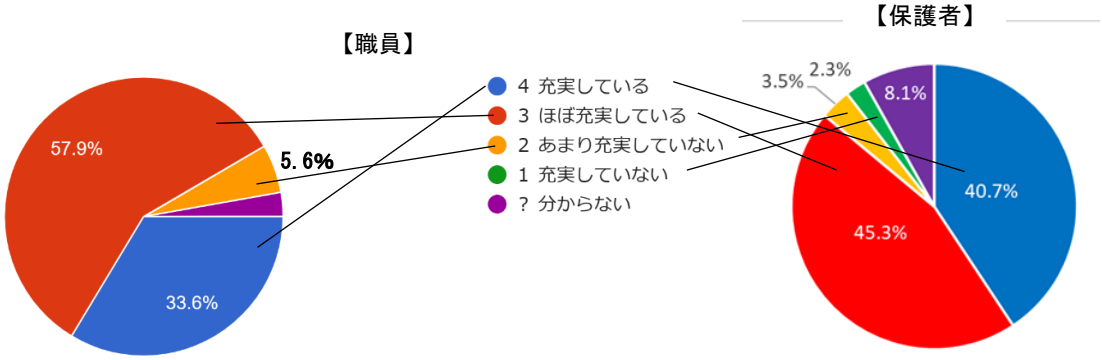
【結果から】４と３の評価は、教員が 83.2%、保護者が 89.6%。２・１は教職員が 7.5%、保護者が 4.7%。

＜行事等＞　１６　体育大会、きらり祭等行事のねらいや内容等は児童生徒の実態に合っているか



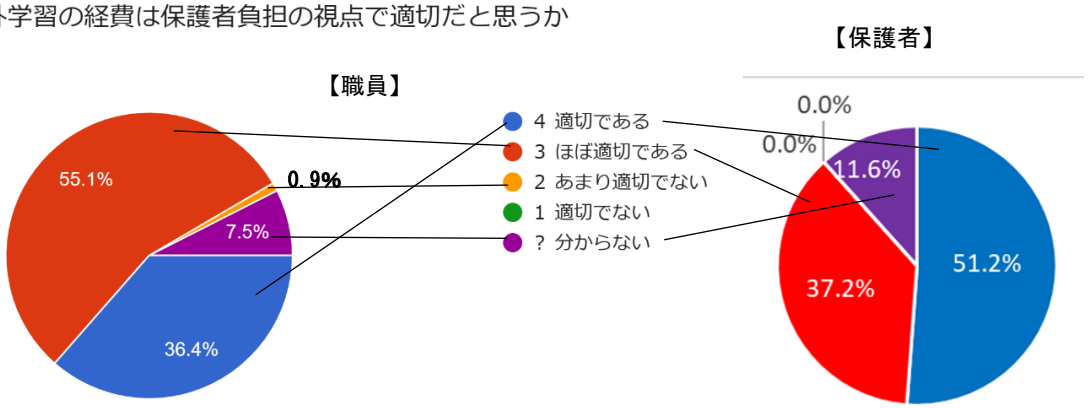
【結果から】４と３の評価は、教員が 95.3%、保護者が 93.0%。２・１は教職員が 2.8%、保護者が 4.7%。

１７　修学旅行、宿泊学習、校外学習等の学部の教育活動は充実しているか



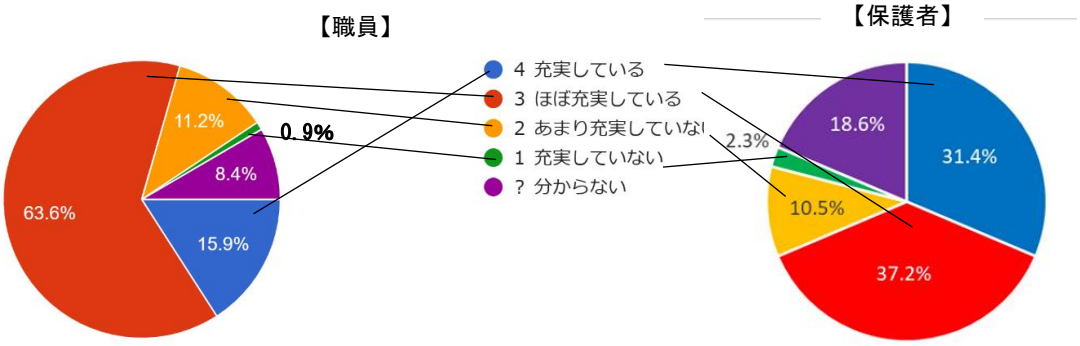
【結果から】４と３の評価は、教員が 91.5%、保護者が 86.0%。２・１は教職員 5.6%、保護者が 5.8%。

１８　行事や校外学習の経費は保護者負担の視点で適切だと思うか



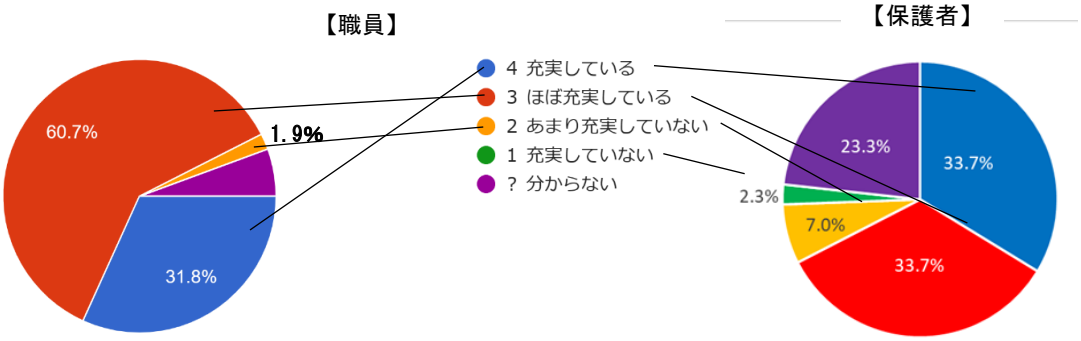
【結果から】４と３の評価は、教員が 91.5%、保護者が 88.4%。２・１は教職員が 0.9%、保護者が 0%。

１９　居住地校交流、交流及び共同学習等の教育活動は充実しているか



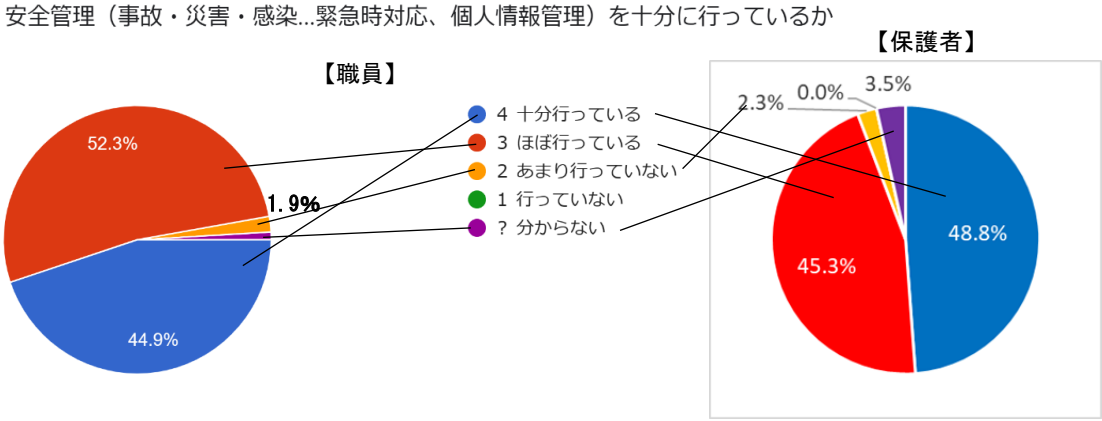
【結果から】４と３の評価は、教員が 79.5%、保護者が 68.6%。２・１は教職員が 12.1%、保護者が 12.8%。コロナ禍の中でやむを得ない部分もあったと思われる。感染状況を見ながら、今後も工夫して行い、保護者にも積極的に伝えていきたい。

２０　地域の人材を活用した教育活動は充実しているか



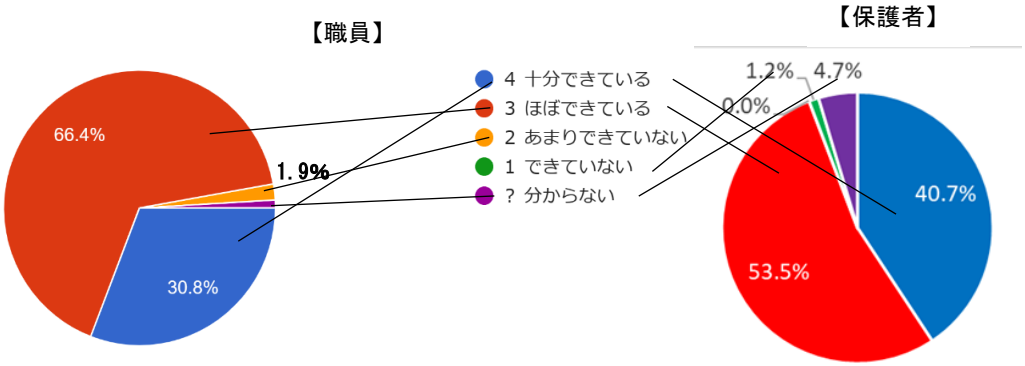
【結果から】４と３の評価は、教員が 92.5%、保護者が 67.4%。２・１は教職員が 1.0%、保護者が 9.3%。「１９」と同様ですが、保護者に十分伝わっていないことが考えられる。今年度授業や課外クラブで演奏者や読み聞かせボランティア、ゲストティーチャーに来ていただいたが、より有効な地域人材の活用の方法を検討し、その成果や価値を様々な機会を通して伝えたい。

＜その他＞　２１　安全管理（事故・災害・感染…緊急時対応、個人情報管理）を十分に行っているか



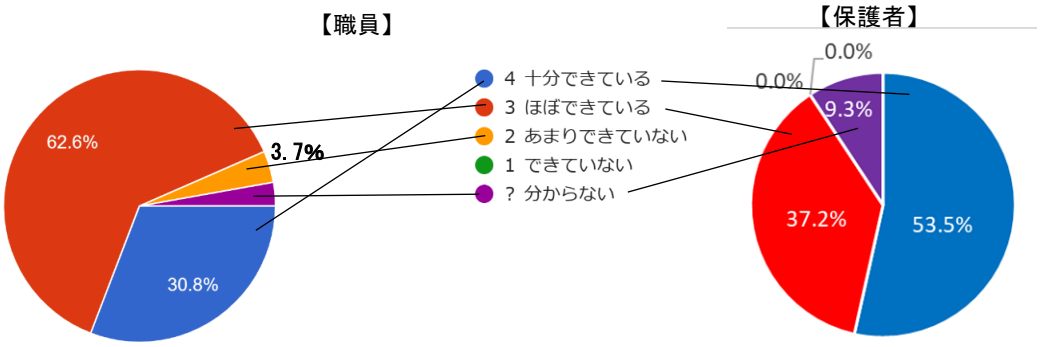
【結果から】４と３の評価は、教員が 97.2%、保護者が 94.1%。２・１は教職員が 1.9%、保護者が 2.3%。

２２　教職員は医療・福祉・労働等の関係機関と連携し児童生徒支援に努めているか



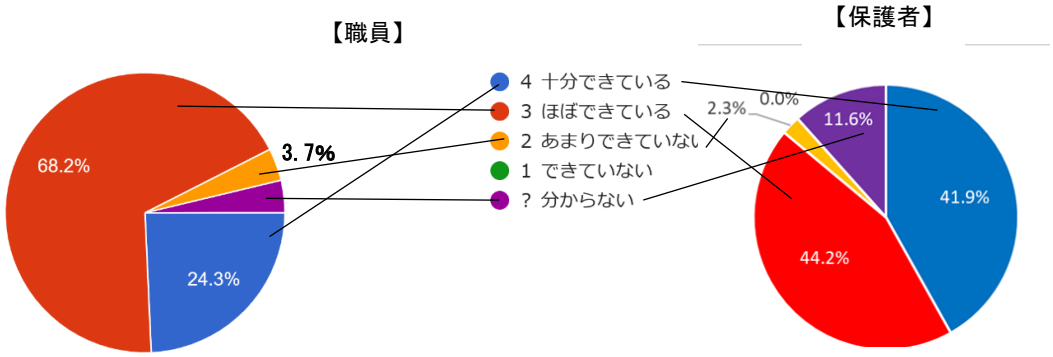
【結果から】４と３の評価は、教員が 97.2%、保護者が 94.2%。２・１は教職員が 1.9%、保護者が 1.2%。

２３　校地内外の学習環境を整備しているか



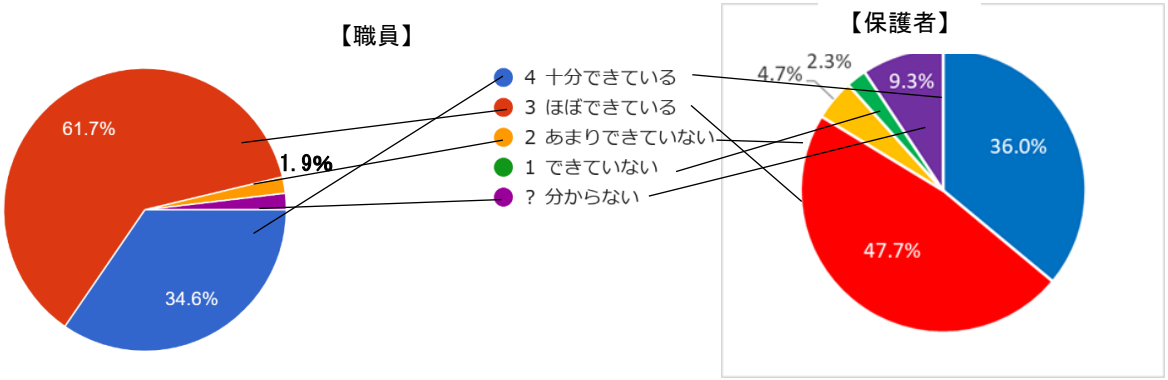
【結果から】４と３の評価は、教員が 93.4%、保護者が 90.7%。２・１は教職員が 3.7%、保護者が 0%。

２４　ＰＴＡ活動等を通じて保護者と職員が連携、協力しているか



【結果から】４と３の評価は、教員が 92.5%、保護者が 86.1%。２・１は教職員が 3.7%、保護者が 2.3%。

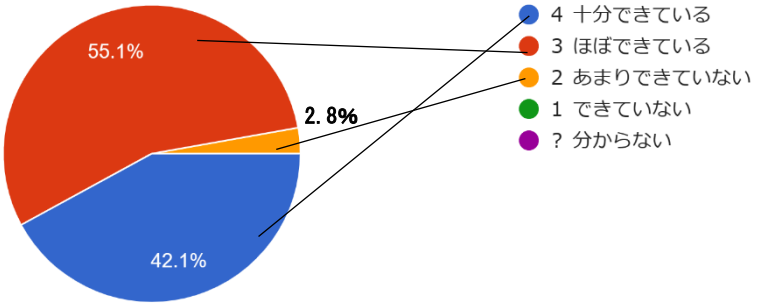
２５　地域への情報発信（報道関係・理解啓発活動・交流関係等）に努めているか



【結果から】４と３の評価は、教員が 96.3%、保護者が 83.7%。２・１は教職員が 1.0%、保護者が 7.0%。

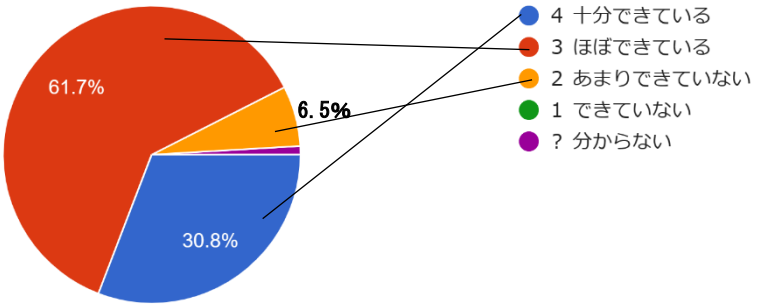
【職員のみの領域・評価内容】

〈今年度の重点〉　２６　感染症予防の徹底により、安全・安心な教育環境を確立しているか



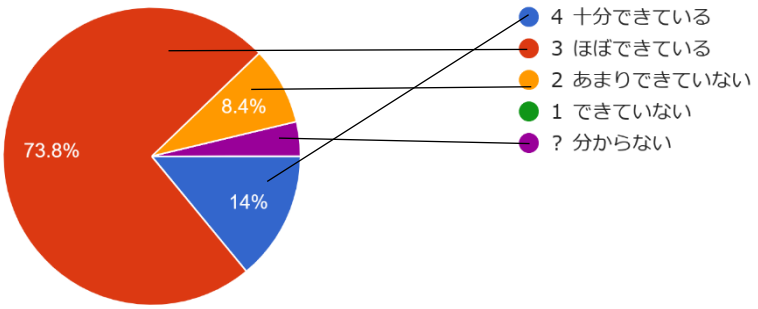
【結果から】４と３の評価は 97.2%。コロナとの戦いはしばらく続くと思われる。慣れてくるとつい気が緩みがちになるが、緊張感をもって引き続き対応することが重要。

２７　教育課程の推進とＩＣＴ等を活用した授業改善を行っているか



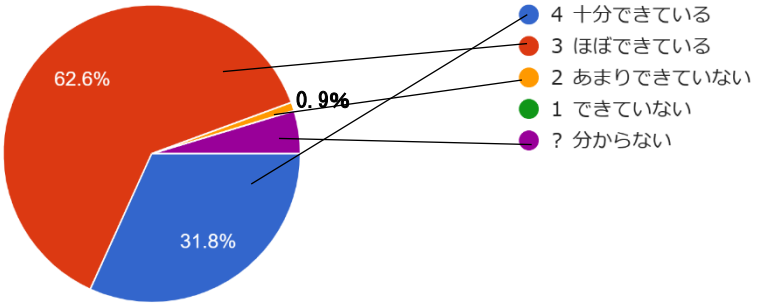
【結果から】４と３の評価は 92.5%。ICT 活用については、より学びたい、一部の人だけでなくみんなが経験を積みできるようになりたい、学びあいを大事にしたいという声が多数あった。

２８　児童生徒の主体性と社会性の伸張、生涯学習につながる資質の育成に努めているか



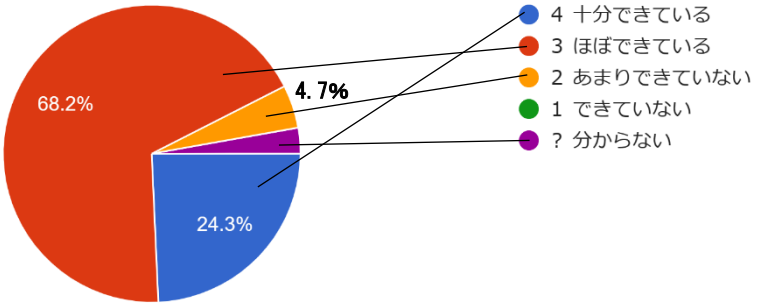
【結果から】４と３の評価は 82.2%。

２９　病弱教育サポートセンターの充実とセンター的機能の拡充に努めているか



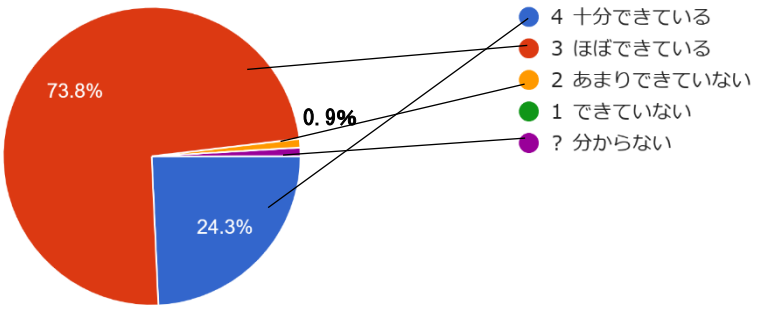
【結果から】４と３の評価は 94.4%。サポセンの取組をもっと広く知らせるべきという声もあった。

〈運営組織〉３０　職員会議、運営委員会、各種委員会等、学部・分掌部の役割や連携は十分か



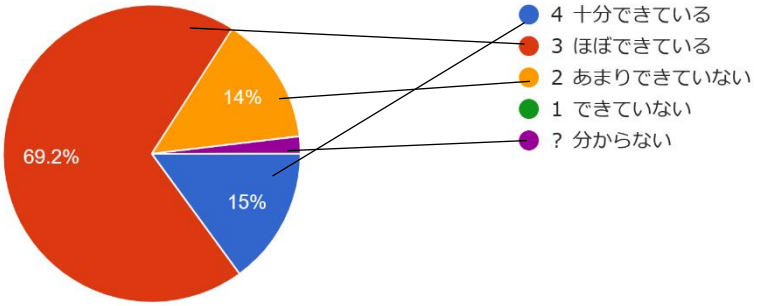
【結果から】４と３の評価は 92.5%。業務分担については、校内行事との関連など様々な意見があげられている。（記述参照）

３１　学校教育目標や学校経営重点を踏まえた学部・学級経営を行っているか



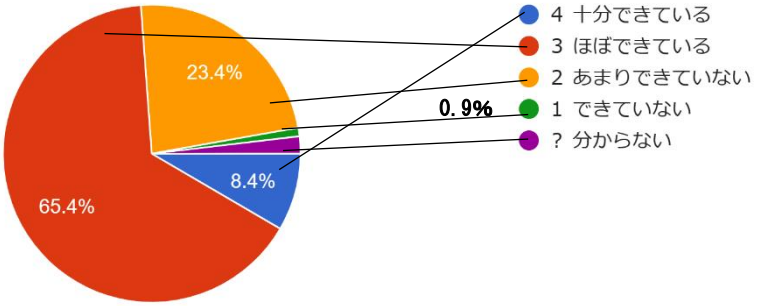
【結果から】４と３の評価は 98.1%。

３２　教職員の役割・責任分担が明確で協力して担当業務を遂行しているか



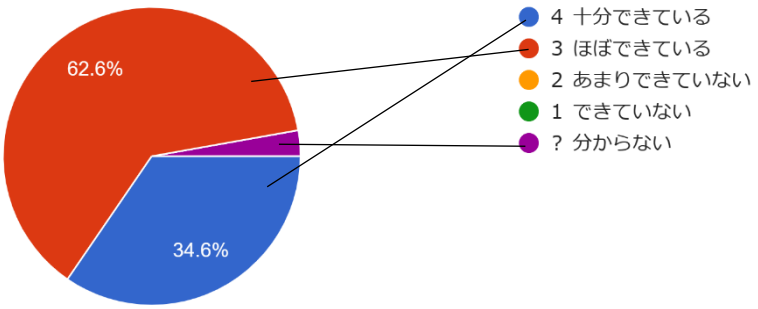
【結果から】４と３の評価は 84.2%。業務量の偏り等体制に関することの他、周りの人の様子に関心をもちチームで取り組む意識を大事にしたいという意識に関する意見も複数あった。

３３　仕事の効率化や経費の節約を図っているか



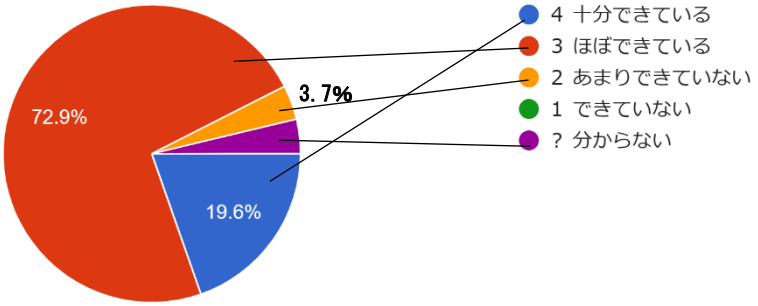
【結果から】４と３の評価は 73.8%。アンケートを google フォームにするなどの工夫は効果的との声があがっていた。ただ、経費節約についてはまだまだできることがありそう。SDGｓも意識し、行動を具体的に挙げ、一人一人が実行するようにしていくことが必要。

３４　諸表簿や簿冊の管理を適切に行っているか



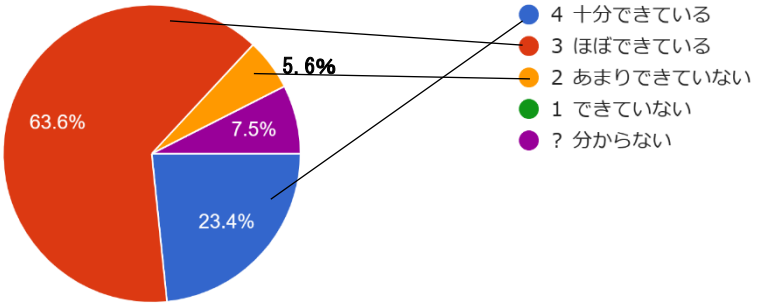
【結果から】４と３の評価は 97.2%。

〈教育活動・地域支援・研修〉３５　個別の指導…計画を実態に基づき適切に作成・活用しているか



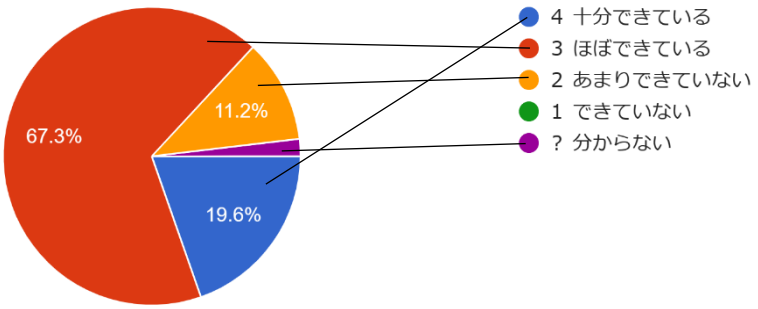
【結果から】４と３の評価は 92.5%。

３６　幼・保・認、小・中等、高校のニーズに応じた地域支援を行っているか



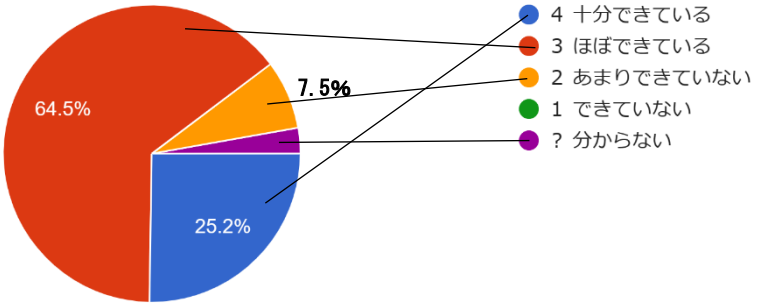
【結果から】４と３の評価は 87.0%。

３７　研究や研究主題を踏まえた授業実践等に教職員が主体的に取り組んでいるか



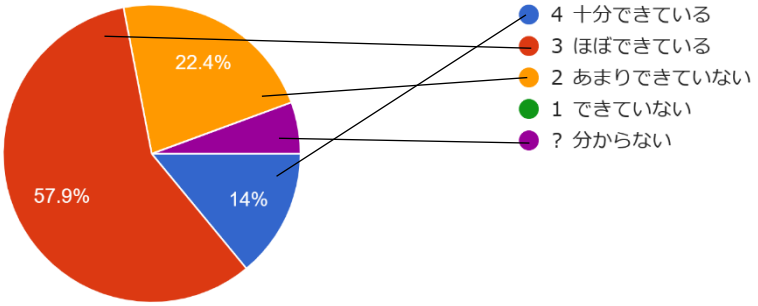
【結果から】４と３の評価は 86.9%。一人一授業の良さとその後の共有の難しさについては様々な意見があった。

３８　学校は専門性を高めるための研修を主体的・積極的に行っているか



【結果から】４と３の評価は 89.7%。肢体不自由教育の専門性を高める研修をしたいという意見があった。全県に１校の肢体不自由の学校として、様々な情報を得る機会を設けて高め合うことを大事にしたい。

〈労働環境〉 39　教職員は他の職員の業務に関心をもち、同僚性を意識し仕事に取り組んでいるか



【結果から】４と３の評価は 71.9%。コロナ対応で急遽カバーしなければならない状況も多々あったことが、特にそう感じる一因とも考えられる。「３２」とも関連するが、業務分担の見直しと併せて職員同士の日常的な声がけ・理解・連携を大事にしていきたい。